



～シリーズ お役立ちまめ知識～

福祉用具をレンタルするときに知っておきたいこと

福祉用具とは、要介護者や要支援者が在宅で安心した暮らしを送ることができ、介護者の負担が軽減するために利用する用具のことです。介護保険でレンタルできる福祉用具は、どなたでもご利用できるものと利用できる要介護度が限られているものがあります。

レンタルされやすい福祉用具



車椅子・付属品 介護用ベッド・付属品 床ずれ防止用具



※上記以外にもレンタルできる用具があります。詳しくはケアマネジャーにご相談ください。

あっとほーむ 家庭菜園



あっとほーむご入居者といっしょに家庭菜園を作りました。ゴーヤ、キュウリ、ピーマン、トマト。朝顔の種を蒔いたり、色とりどりのお花も植えました。ゴーヤや朝顔はグリーンカーテンになる予定です。ゴーヤはつるを伸ばしトマトは色づき始めました。野菜やお花の成長を毎日楽しみにされています。



苦情受付

令和4年度の苦情受付はありませんでした。今後もサービスの質の向上に努めてまいります。

編集後記

今回の広報誌は、主に昨年度の事業報告を掲載しています。感染症対策を行いながら、ご利用者の皆様に楽しんで頂けるような行事を行いました。

社会福祉法人 新井頸南福祉会 小規模多機能型居宅介護事業所ほのぼの北条
〒944-0021 新潟県妙高市大字北条585番地1
TEL : (0255) 72-72-2980 FAX : (0255) 72-2990
URL : <http://www.arakleinanfukushikai.or.jp>

社会福祉法人 新井頸南福祉会 有料老人ホーム あっとほーむ北条 ヘルパーステーション北条
〒944-0021 新潟県妙高市大字北条585番地1
TEL : (0255) 72-3226 FAX : (0255) 72-3227
URL : <http://www.arakleinanfukushikai.or.jp>

「あなたらしく生きてほしい」その想いを、私たちが支えます

～北条の家～

すまいる通信

～令和4年度 北条の家 事業報告～

第 14 号

令和5年
7月15日発行



笑顔いっぱいの
一年になりました

〈基本理念〉

- 1.人と地域を愛します。
- 2.確かな介護を提供します。
- 3.開かれた施設を経営します。



〈令和4年度事業報告〉

- 有料老人ホーム
あっとほーむ北条
- ヘルパーステーション北条
- 小規模多機能型居宅介護
ほのぼの北条

令和4年度 事業報告

小規模多機能型居宅介護支援事業所 ほのぼの北条

1. 安定した稼働・収入を確保するため、新規利用者を積極的に受け入れ

妙高市地域包括支援センター・妙高市社会福祉協議会居宅介護支援事業所・リボーン居宅介護支援事業所・さくらメディカル居宅介護支援事業所・みなかみの里在宅介護支援センター等より、新規ご利用者の依頼を受け実績に結びつきました。

2. 楽しみや張り合いを感じていただくための余暇活動

季節の壁紙づくり、個々の強み（縫物・茶道・生け花・塗り絵等）を活かした余暇活動を積極的に取り入れました。コロナ禍の中、感染に十分配慮し、天気の良い日には北条地区の散歩に出掛け、ご利用者の皆様とても喜ばれていました。

缶取りゲーム・ババ抜き・妙高かるた等を行うと、ご利用の方々は勝ちを意識された真剣勝負に取り組まれていました。

3. 在宅生活が継続のための特色を活かした柔軟且つ個別性のあるサービスの提供

ご家族の協力を頂きながら大好きなご自宅での生活を継続できるように、個々の生活リズムを大切に「通いの送迎時間」「訪問時間（買物・掃除洗濯・図書館）」等意向に添うよう努めました。

また、身体機能維持向上を目指し、通いの際は必ず「午前・午後」運動を行いました。頭の体操「間違い探し・計算問題・漢字の読み書き」等を行い機能面の充実を図りました。

4. 地域の方との交流

コロナ禍の中、地域交流が難しい環境になっていました。その中でも、地域の皆様より草刈りの協力やタオルの寄付等もいただきました。



有料老人ホーム あっとほーむ北条

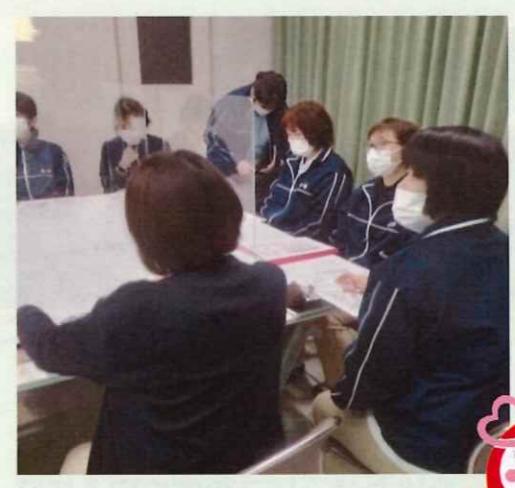
笑顔あふれる
1年の歩み

ヘルパーステーション 北条

ヘルパーステーション北条では、ご利用者により良いサービスが提供できるよう定期的に研修会を実施しました。新型コロナウイルス感染を予防するため、訪問時マスクを外さないことや手指消毒を徹底し、ガウンテクニックの研修も行いました。



ガウン着脱の研修

ケアマネジャーとの
合同検討会議